



# 学校訪問

部活動

## 第一中学校

荒川1-30-1

生徒が部活動を紹介します  
バドミントン部



▲三年生同様、夏の優勝を誓う選手たち

10月に行われた新人戦は、団体戦で女子が3位になりました。また、

私たちバドミントン部は、一年生18人、二年生5人の計23人で活動しています。活動日は月曜日以外毎日です。練習内容は、シャトルを打つだけでなく、体力をつけるためにダッシュやフットワーク、他にもさまざまなメニューを行っています。金曜日は主に筋トレや体幹トレーニングなどを行います。

10月に行われた新人戦は、団体戦で女子が3位になりました。また、執筆者 部長・2年 三富瑠菜

一人が日々の練習を大切に、何よりも人間として成長していきたいと思っています。私たちが支えて下さっている顧問の先生、コーチそして保護者への感謝の気持ちを忘れずに、今後も努力を重ねていきたいと思っています。

学校自慢

## 第六瑞光小学校

南千住1-4-11

学校の自慢を児童が紹介します

▼「ゆめのへや」で読み聞かせ。楽しいよ!



▲全校児童で心を一つにして練習に取り組んでいます



▲上級生から教えてもらい、伝統を引き継ぎます

伊藤さくら・田崎ひかる  
野口桜子・松木真央

私たち六瑞小は、全校児童が104人と小規模の学校です。1年生から6年生、そして、休み時間や放課後には一緒に仲良く遊んでいます。六瑞小自慢  
①全校で取り組む「金管マーチングバンド」  
低学年はダンスとガード、高学年は管楽器や打楽器、すずらん学級はピアノで演奏します。全校で心を一つにして、最高の演奏・演技ができるように頑張っています。東京都大会では、金賞、そして今年より素晴らしい学校になることを願っています。  
②学校図書館  
六瑞小には、二つの図書館があります。「ものしり図書館」と絵本や読み聞かせができる「ゆめのへや」があります。興味をもったことは、図書館に行って調べたり、おすすめの本を紹介したりしてまいります。  
私たちは、六瑞小が大好きです。もうすぐ6年生は卒業してしましますが、下級生が六瑞小の伝統を引き継いで、より素晴らしい学校になることを願っています。

### 「第11回東西全国俳句相撲」荒川区の児童が大関に輝きました!

11月9日、岐阜県大垣市で開催した「第11回東西全国俳句相撲」小・中学生の部に出場した、尾久西小学校の肥後羽蘭さん(6年)・第三日暮里小学校の三木杏珠さん(6年)のペアが大関(準優勝)に輝き、11月28日、西川区長を訪問しました。

▲記念のメダルを下げてにっこり。左から、三日小・三木さん、西川区長、尾久西小・肥後さん

### あらかわ今昔ものがたり

#### あらかわの歴史と伝説

#### その90 ヒツジとあらかわ

#### ~日本ウール初めて物語~

平成27年は未年。つまりヒツジさんの年だね。ヒツジさんと言え、モフモフの毛に覆われていて、あらかわ遊園のふれあい広場などでも人気があるよね。

ヒツジさんは、干支の12種類の動物に選ばれるくらいだから、古くから親しまれ、飼われていた動物だと思いませんか。でも、意外や意外、実はとっても珍しい動物だったんだってさ。

日本の気候では、ヒツジさんの飼育は難しかったようだよ。本格的に飼育に力を入れ、ヒツジさんへの関心が高まるのは、江戸時代の末から明治時代にかけてのこと。三ノ輪に屋敷があった黒羽藩(今の

三ノ輪の大関公モヒツジの研究

どうして、急にヒツジさんが注目されるようになったのかな? えっ、ジンギスカン鍋ブームじゃないかって! この頃の人が注目したのは、お肉では無く、ヒツジさんのモフモフの部分。つまり「羊毛」に関心があったんだよ。当時の欧米の人びとは、日本のように絹・綿・麻だけでなく、羊毛を原料にしたウール(毛織物)の洋服を着ていたんだ。ウールの洋服は、文明開化のシンボルというだけではなかった。夏は涼しく、冬は暖かいという特徴を持つことから、軍服用の生地に使われてきた。薩摩藩(今の鹿児島)出身の大久保利通さんだ。大

久保さんは、殖産興業政策として、明治12年(1879)に日本初の羊毛工場、千住製絨所(南千住6丁目付近)を開設した。ドイツに留学して羊毛工業の技術を学んだ井上省三さんが準備に当たり、初代所長に任命されたんだ。千住製絨所跡にある荒川総合スポーツセンター脇のポケットパークには、2頭のヒツジさんに守られた井上省三さんの胸像と記念碑、「日本羊毛工業発祥の地」のモニュメントがあるよ。今度、見学してみてね。

千住製絨所の敷地内にあった井上省三さんの胸像

問合せ 荒川ふるさと文化館 (3807)9234

### 第33回 全日本小学校

### バンドフェスティバル

### 第六瑞光小学校が「銀賞」を受賞!

11月22日、大阪城ホールで開催された「第33回全日本小学校バンドフェスティバル」で、六瑞小金管マーチングバンドが「銀賞」を受賞しました。

12月22日、代表児童たちが西川区長を訪問し、当日の演奏の様子や感想などを報告しました。

左から、六瑞小・福岡先生、今野さん(6年)、西川区長、上田さん(6年)、金子校長、阿川PTA会長